

事務事業名		人権教育啓発推進センター参画事業					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	5 市民みんなで作る夢のあるまちづくり					担当組織	担当部	市民生活部	担当課	人権・男女共同参画課
	政策	1 人権を尊重した市民参加によるまちづくり					担当係	人権推進係	担当課長名	小菅 誠	
	施策	2 個々の人権を尊重する地域社会の形成と男女共同参画社会の実現					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	2 人権問題の解決					実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	1899	一般	2	1	12	人権教育啓発推進センター参画事業					
	事業区分						市単独事業・国県補助事業		市単独事業		
事業計画	単年度繰り返し		事業期間	S62年度～ 年度		根拠法令 条例等	人権教育及び人権啓発の推進に関する法律等				
	事業区分						任意的事業・義務的事業		任意的事業		
	事業区分						実施方法		直営		
	事業区分						事業分類		支援事業		
事業区分						リーディングプロジェクト		該当なし			
事業区分						市長マニフェスト		該当なし			

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)											
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)			平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)								
公益財団法人人権教育啓発推進センターに会員として負担金を支出している。センターからは人権啓発資料や人権ライブラリーからパネルの提供を受けている。  * 公益財団法人人権教育啓発推進センターとは、法務省及び文部科学省共管の公益法人で、基本的人権の擁護に資することを目的として、地方公共団体や企業、団体、個人を会員として構成している団体である。			(市の活動) 公益財団法人人権教育啓発推進センターに負担金の支出、人権教育啓発情報誌「アイユ」の提供、ハートフルフェスタにおいて実施したパネル展のパネルの借用を行った。  (財団法人人権教育啓発推進センターの活動) 人権に関する教育・啓発についての調査及び研究、情報の収集および提供、人権に関する相談								
活動指標			単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)			
負担金交付回数			回	1	1	1	1	1			
資料・資料の借用回数			回	1	1	1	1	1			
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)											
①市職員(人権啓発に関係する職員) ②人権擁護委員			対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)		
(参画対象団体) 公益財団法人人権教育啓発推進センター			地方公共団体会員数	団体	250	229	229	229	229		
			企業・団体会員数	団体	21	21	21	21	21		
			個人会員数	人	71	64	64	64	64		
③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)											
①人権教育・啓発についての国・県・市町村の状況やその他最新状況を得る。 ②人権ライブラリーを活用し、啓発活動を充実させる。			成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)		
			情報等を得た回数	回	12	12	12	12	12		
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)											
人権に関する問題が解決されている。			上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)		
			人権相談窓口延べ開設時間	時間	120.5	121	126	128	128		

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)					
	国庫支出金	千円										
	県支出金	千円										
	地方債	千円										
	その他	千円										
	一般財源	千円	100	100	100	100	100					
	事業費計(A)	千円	100	100	100	100	100					
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			負担金	100	負担金	100	負担金	100	負担金	100	負担金	100
	人件費	人	1	1	1	1	1					
のべ業務時間	時間	180	180	180	180	180						
人件費計(B)	千円	700	709	709	709	709						
トータルコスト(A)+(B)	千円	800	809	809	809	809						

事務事業名	人権教育啓発推進センター参画事業	担当部	市民生活部	担当課	人権・男女共同参画課	担当係	人権推進係
-------	------------------	-----	-------	-----	------------	-----	-------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	昭和62年に財団法人 地域改善啓発センターとして設立、平成9年に財団法人 人権教育啓発推進センターに改組・改称した。センターには、昭和62年の設立当初から地方公共団体会員として参画している。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	人権問題が、国際化、都市化、情報化等の進展と共に多種多様化してきた。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	特に意見や要望等は寄せられていない。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	現状維持により対象外

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案	公益財団法人人権教育啓発推進センターの最新の情報及び資料が人権啓発や人権擁護委員の資質の向上に貢献している。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案	公益財団法人人権教育啓発推進センターは、法務省及び文部科学省共管の公益法人であり、国レベルの最新の情報や資料が得られるため。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案	人権意識を促す目的で実施しているので、対象と意図は合っている。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がない	理由・改善案	主に最新情報・資料収集のため、これ以上の向上はない。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はない	理由・改善案	類似事務事業名
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない	理由・改善案	負担金額については、公益財団法人人権教育啓発推進センターで決定しているため、削減の余地はない。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	受益者負担を求める必要がない	理由・改善案	受益者負担金を求める余地はない。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)			
	センターの最新情報・資料は欠かせないものであり、廃止・休止等は考えられない。			

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																		
事業のやり方改善(成果向上の見直し) * 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。(複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)  	廃止・休止の場合は、記入不要×の領域は改革改善ではない。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>		コスト				削減	維持	増加	成果	向上			維持	○	×	低下	×	×	ネットワークさのこの活動を活性化させるためには、会員に関心を持つような内容になるようにさらに工夫が必要がある。
	コスト																			
	削減	維持	増加																	
成果	向上																			
	維持	○	×																	
	低下	×	×																	